

令和5年11月29日

総務大臣殿

山口県下関市上田中町2丁目5番2号
株式会社コミュニティエフエム下関
代表取締役 熊丸 俊司

放送番組審議会議事録の提出について

標記について、放送法施行令第8条第1項第3号の規定により下記の書類を添えて提出します。

記

番組審議会議事録 第137回（2023年11月度(令和5年11月28日開催)

別紙

開催年月日 令和5年 11月28日(火) 11時より

開催場所 (株) コミュニティエフエム下関 2F会議室

委員の出席 委員総数 7名
出席委員数5名 / 欠席委員数2名

出席 磯部委員 前田委員 本藤委員 坂東委員 有島委員

欠席 西川委員 三宅委員

放送事業者 熊丸 代表取締役社長 申 制作部プロデューサー

議 題

議事の概要

代表より挨拶

報告事項

①事業動向などについて

②番組制作について

2023年の取り組みについて

審議内容

放送番組（ダイジェスト）聴取

「ミュージックパレット木曜日」

【放送】 11月23日（木）10:00～11:00

～Live aloha!アロハの心を大切に

出演：坂東望加 ゲスト 荒木泰司さん（建築大工）

ディレクター：申徹也（カモンFM）

● 開会あいさつ 熊丸代表取締役社長

～年末も近づくお忙しい中を誠に有難うございます。番組審議委員会は放送番組の適正を図るために外部有識者の声を聴く場として設けられております。皆様から頂いたご意見を尊重し、番組制作へ役立てるだけでなく、会議録は監督官庁の総務省へ報告並びに弊社HPに掲示し、聴取者へも公開しております。

本日も忌憚の無いご意見、ご発言を期待致しております。

● 報告事項 熊丸社長

～新型コロナの5類移行後、市内のイベント開催もゆるやかに復活して参りました。海響マラソンのフルスペック開催や、国際クルーズ船の寄航が本格化、そして商業捕鯨の復活による新しい捕鯨母船「関鯨丸」の進水と下関市の母港化による活性化に大いに期待したいところでもあります。これらを踏まえイベント事業の方は売上を回復してはいますがコロナ前の水準とはまだいかない状況です。一方、放送番組の収支については依然として厳しい状況でございます。新規スポンサーの獲得やCM枠の積極的な販売に努めて参ります。

● 報告事項 申プロデューサー

～「下関の今を伝えて25年～確かに伝える・地域と伝える・地域と繋がる～」をテーマに開局25周年を迎えた7月以降、少しずつ取り組みをスタートして参りました。まず「確かに伝える」地震情報・気象情報（警報・注意報）道路情報（通行止・通行止解除）鉄道情報（運転見合せ・解除）火災情報・ダム放流情報などを内容により、生放送番組内で「即時に放送」または「速やかに放送」などに細分化、的確にお伝え出来るよう基準作りを実施。つぎに「地域と繋がる」学校校歌の放送を秋よりスタート、毎週月曜午後1時からの生放送番組内にて、昨日は彦島中学校校歌を取り上げました。引き続き「地域と伝える」学校放送部などと連携したニュース放送などの企画実現に向け取り組みます。

● 審議 番組ダイジェスト聴取

「ミュージックパレット木曜日」

【放送】 11月23日（木）10:00～11:00

～Live aloha!アロハの心を大切に

● 審議・意見交換・番組を聴取して

磯部様)

～いつも学校の情報を取り上げていただき（教育長という立場からも）有難うございます。

今年度は開校150周年を迎える小学校が多いです、山田耕作先生作曲の校歌も複数校で存在します。校歌は学校や地域にとって大切なものだと感じています、この放送を学校でも放送したいものです。

（聴取番組インタビューを聞いて）苦心をしておられました。最近は学校においても話を聞いて図形や情景などを想像するという授業や試験問題なども行われています。今回のテーマは大いに参考になるところです。

前田様)

～（聴取番組インタビューを聞いて）言葉や音で伝えることは難しいと感じます。

伝えた内容について、今日は資料で写真を拝見したので良く分かりますが、もっと工夫が必要ですね。学校ニュースの企画は良いと思います、ぜひ実現して頂きたいです。

本藤様)

～（聴取番組インタビューを聞いて）表現することの難しさを感じます。インタビューを聞いて、後継者の育成についてどのようにお考えなのか聴いてみたくなりました。

パーソナリティの個性が良く出ている番組だと思いました。

坂東様)

～（聴取番組インタビューを聞いて）黄綬褒章を受けられた荒木さん、素敵なお声でお顔も拝見してみたくになりますね（笑）所属の舞踊協会における古典舞踊の会でも学校放送部の方にナレーションなどお願いしたく思っていたのですが、活動している学校は少ないようです。

有島様)

～聴取番組を聞いて）タイトルからフラダンスを想像していましたが、内容はあまり頭の中に入ってこなかったのですが、リラックス出来る造りだと感じる一方で、もっとアップテンポの音楽などをかけてもいいのかなと感じました。

熊丸社長

～学校校歌の放送を評価頂きありがとうございます。準備不足のままスタートしてしまった事はありますが、ご意見を頂いた学校内でも放送紹介については出来れば実現が出来るのか検討致します、ご協力をお願い致します。

申プロデューサー

～校歌の放送は始まったばかりで、音源提供や収録など今後も多くの取り組みが必要です。

皆様方から引き続きのご協力を頂きますようお願いいたします。

今回お聞き頂いた番組のパーソナリティは経験3年目に入ったところ、まだまだ努力が必要です、表現力不足を補うわけではありませんが、今回のインタビューで取り上げた作品の写真は公式SNSで紹介しています。とはいえ表現力を高められるよう指導して参ります。

インタビューを聞いて、その方へ質問してみたくなったとのご感想は誉め言葉であり、聞き手の質問不足でもあると思います、パーソナリティ本人にも伝えたいと思います。

放送部として活動している学校は少ないと承知していますが、昼休みや掃除の時間などに放送を行う「放送委員」は多くの学校にごさいます、学校ニュースとの連携を働きかけていきたいと考えております。

番組の展開、メリハリは大切です貴重なご意見を頂きました、企画意図についてもキチンと聴取者に示しながら、今後の番組制作へ活かして参ります。

余談になりますが最後にカモンFMも制作に協力した映画「幽霊はわがままな夢を見る」12月2日から下関で先行公開されます、来年には全国公開の予定でほぼ全編が下関、しかもカモンFMが舞台となっています。監督や主演も下関の出身で「生きることの意義」をほのかに表現した素敵な作品です、ぜひご覧いただきたいと思います。

以上の審議をいただき、午前11時50分に散会した。

審議機関の答申又は意見に対してとった措置の内容及び年月日
なし

審議機関の答申又は意見の概要の公表

公表の方法

自社ホームページ (<https://c-fm.co.jp/>) への掲載

公表の内容公表年月日

令和5年11月29日

その他参考事項

なし